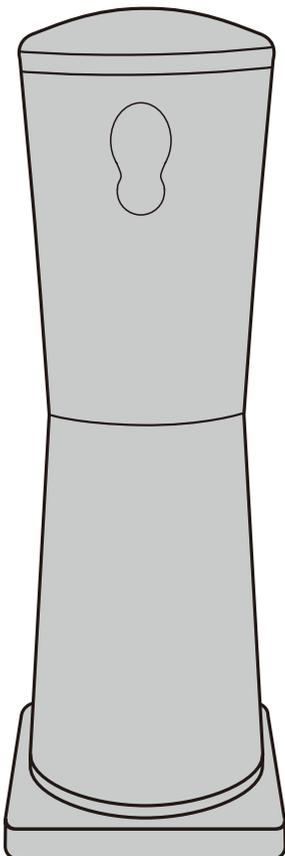


取扱説明書・保証書

大人の氷かき器 DHIS-16/DHIS-17



もくじ

仕様	表紙
安全上のご注意	1~3
各部の名称・組み立てかた	4
正しい使いかた	5~7
お手入れと保存	8
修理・サービスを依頼する前に	9
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

仕 様

品名	大人の氷かき器	商品サイズ	(約)幅92×奥行120×高さ305mm(スタンド含まず)
品番	DHIS-16/DHIS-17	コードの長さ	(約)1.3m
定格電圧	AC 100V	定格時間	1分
定格周波数	50Hz/60Hz	質 量	(約)800g
定格消費電力	10W/50Hz 12W/60Hz	安全装置	氷ケース検知スイッチ

記載型番の製品取扱説明書となります。型番によって付属品が異なりますので、お使いいただいている製品と使いかたが異なる場合がありますのでご了承ください。また異なる箇所不明点がある場合は、お客様相談室にメールでのお問合せをいただけますでしょうか。
本取扱説明書は電子版のため、本紙内容と記載内容が異なる場合があります。

安全上のご注意

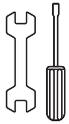
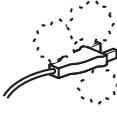
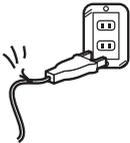
- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

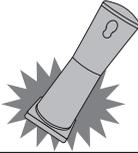
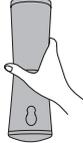
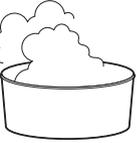
図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の近くや中に絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の近くや中に絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

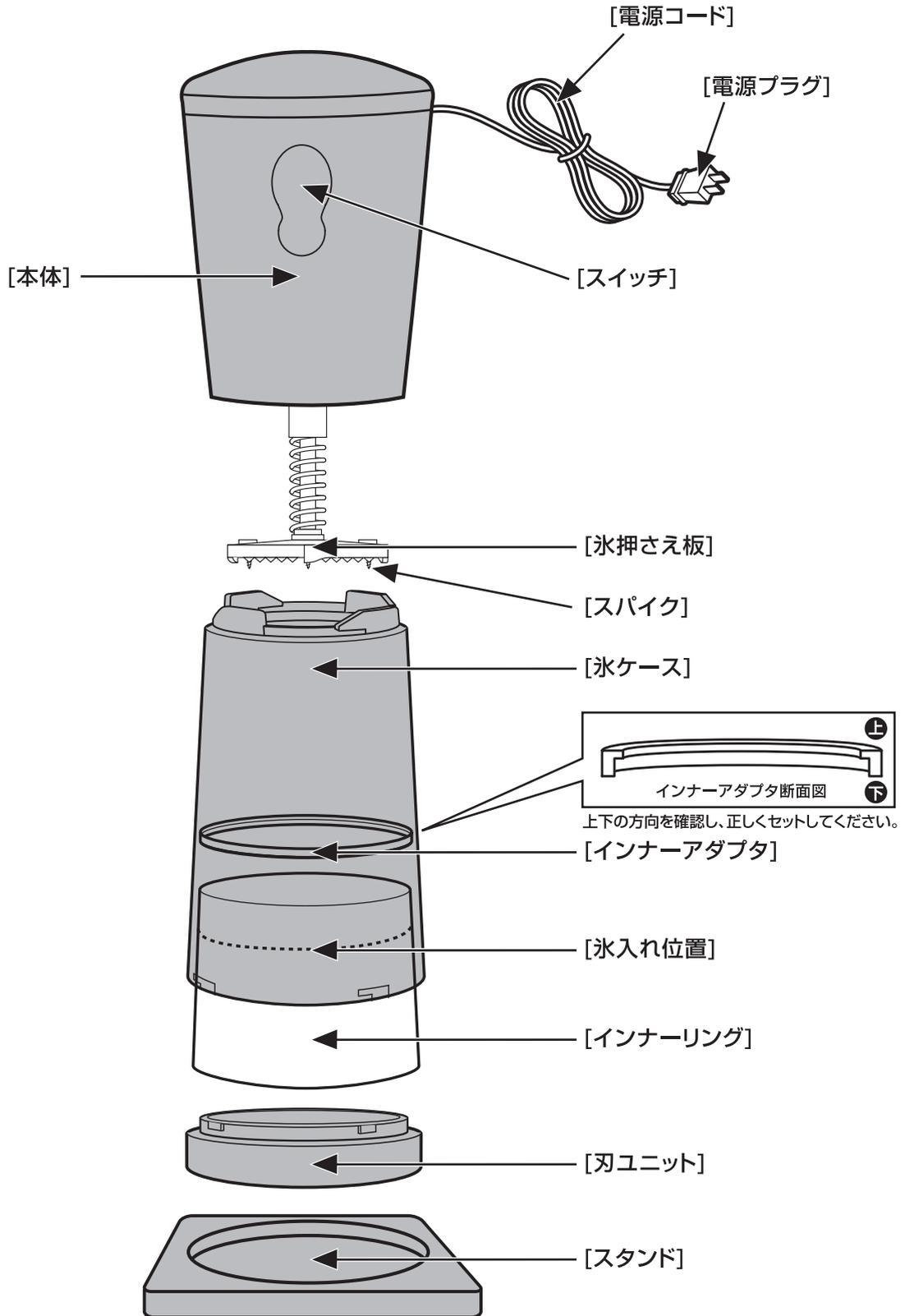
警告

 <p>分解禁止</p>	 <p>分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはドウシヤお客様相談室（裏表紙をご参照ください）にご相談ください。</p>	 <p>ホコリを取る</p>	 <p>電源プラグにホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。</p>
 <p>使用禁止</p>	 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>指示</p>	 <p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>	 <p>プラグを抜く</p>	 <p>使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。</p>
 <p>ぬれ手禁止</p>	 <p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。</p>	 <p>プラグを抜く</p>	 <p>異常時（こげ臭い、発煙など）は、電源プラグをコンセントから抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	 <p>交流100V以外で使わない。 感電・けが・ショート・故障・破損の原因になります。</p>	 <p>プラグを抜く</p>	 <p>お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電や火災の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	 <p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・やけど・感電の原因になります。</p>	 <p>指示</p>	 <p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。 感電・ショートの原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	 <p>本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。</p>		

⚠ 注意

 <p>禁止</p> <p>本製品を業務用として使用しない。 故障の原因になります。</p>	  <p>禁止</p> <p>氷以外のものは入れない。 ケガ・故障の原因になります。</p>
  <p>禁止</p> <p>本体やスタンドを落としたり、製品に 強い衝撃を与えない。 感電・けが・故障・破損の原因に なります。</p>	 <p>禁止</p> <p>テーブルの端などに置かない。 落下して、故障やけがをする原因に なります。</p>
 <p>禁止</p> <p>変形や破損など、異常があるときは 使用しない。 感電の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>テーブルや机以外の場所では使用し ない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因に なります。</p>
 <p>禁止</p> <p>タコ足配線はしない。 火災の原因になります。</p>	  <p>禁止</p> <p>スパイクにさわらない。 けがの原因になります。</p>
  <p>禁止</p> <p>氷を入れた状態で、本体を逆さまに 持ったり、置いたりしない。 故障や感電の原因になります。</p>	  <p>禁止</p> <p>刃は鋭利なので、 直接手をふれない。 けがの原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>次のような場所では使用しない。 ●水や油のかかりやすいところ。 ●湿気の多いところ。 ●火気の近く。 ●直接日光が長時間当たるところ。 ショート・感電のおそれ、変形・故障の原因に なります。</p>	  <p>禁止</p> <p>氷ケースとスタンドは40℃以上の お湯で洗わない。 変形・変色の原因になります。</p>
  <p>禁止</p> <p>連続して氷を削る場合は、必ず30秒 以上時間をあける。 モーター故障の原因となります。</p>	

各部の名称・組み立てかた



各部の名称・組み立てかた

正しい使いかた

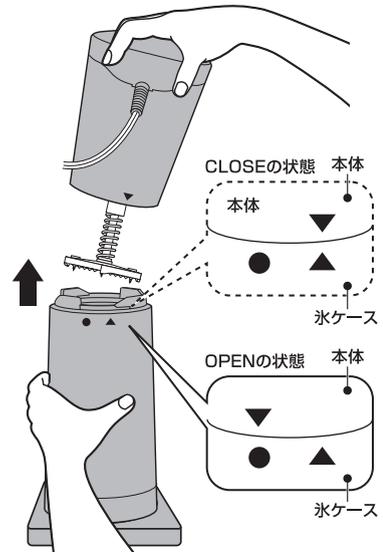
⚠️ 注意

- テーブルや机以外の場所では使用しない。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
- 氷ケースに本体をセットするまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

1. 氷ケースから本体を外します。

- ◆ 製品をスタンドに乗せた状態で、平らな場所に置き、片手で氷ケースをしっかり押さえながら、もう一方の手で、本体を時計回りへ回し、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせて、本体を引き上げ氷ケースから外してください。

※このときおケガをなされないように、スパイクには十分注意してください。

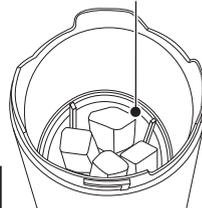


2. 氷ケースに氷を入れてください。

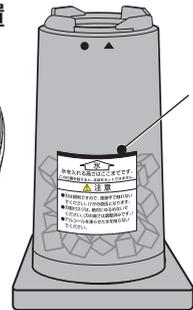
- ◆ 氷(冷蔵庫専用もしくは市販の製氷皿で作る氷)をインナーリングをセットした状態でインナーリングの氷入れ位置(インナーリングの上から1.5cm下)を超えないように入れてください。

※インナーリングの氷入れ位置が見えにくい場合は氷ケース外側の注意ラベルを参考にしてください。

氷入れ位置



氷ケース



氷入れ位置
※この位置を超えると、
本体をセット
できません。

⚠️ 注意

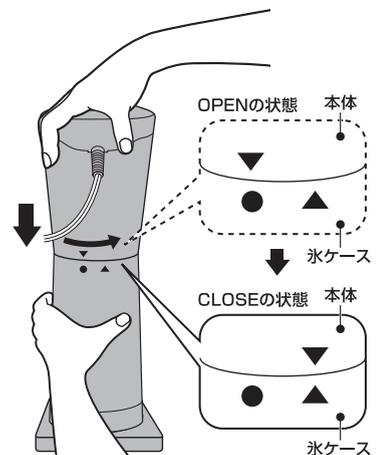
- 必ず氷ケース内で表面を平らにしてから本体をセットしてください。
本体がしまらない場合があります。
- スーパー・コンビニ等で売っているロックアイスは使用しないでください。
故障の原因となります。

3. 氷ケースに本体をセットしてください。

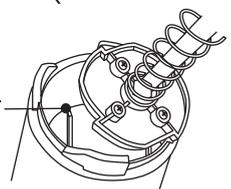
- ◆ まず氷ケースがスタンドにしっかりと乗っていることを確認してください。
- ◆ 図のように氷ケースを握り、本体を上から強く押し込みながら、本体の▼印と氷ケースの●印に合わせ、反時計回りへ回し▲印の位置までカチッと音がするまで回してロックしてください。

※氷が氷入れ位置を超えて入っている場合や斜めになっている場合はロックは出来ません。

※本体を氷ケースにセットする際は、インナーリング内部のリブに引っかからないよう注意してください。



インナーリング
内部のリブ

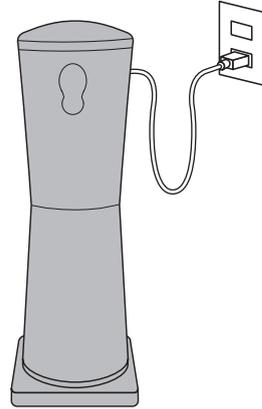


正しい使いかた

4. 電源プラグを差し込んでください。

警告

- ぬれた手で直接電源プラグを持つと危険ですので、必ず乾いた手で持ってください。
- コンセントから離れている場合は、延長コードをご使用ください。
電源コードの電源プラグや本体の取り付け部分が振れて断線する恐れがあります。



5. 氷を削ります。

- ◆本体と氷ケースを両手でしっかりと持ち、ゆっくり持ち上げ、器の上に乗っていきスイッチを押してください。
- ※このときスタンドは使用しません、製品(本体+氷ケース)だけを持ち上げてください。
- ◆本体のスイッチを押さないと製品は作動しません。
また、本体を氷ケースにセットしていない状態では作動しません。
- ◆本体のスイッチから指を離すと停止します。
- ※氷が無くなっても、自動で止まりませんので、スイッチを離し停止させてください。
- ※アルコールを入れた氷を削らないでください。



正しい使いかた

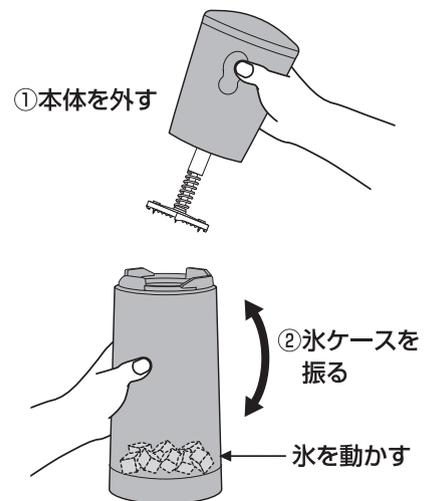
氷削り中に発生することがある現象

- ◆氷が引っ掛かりガタガタという大きな音がして止まる場合がありますが故障ではありません。
- ◆氷が少なくなり、刃に当たる面がなめらかになって削れる量が少なくなることがあります。

対処方法:

どちらの現象も、一旦スイッチを離して再度押してみてください。

それでも直らない場合は、本体から氷ケースを一旦外して氷ケースを振って氷を動かしたり、氷を1個減らしたりした後、再度取り付けてスイッチを押してみてください。



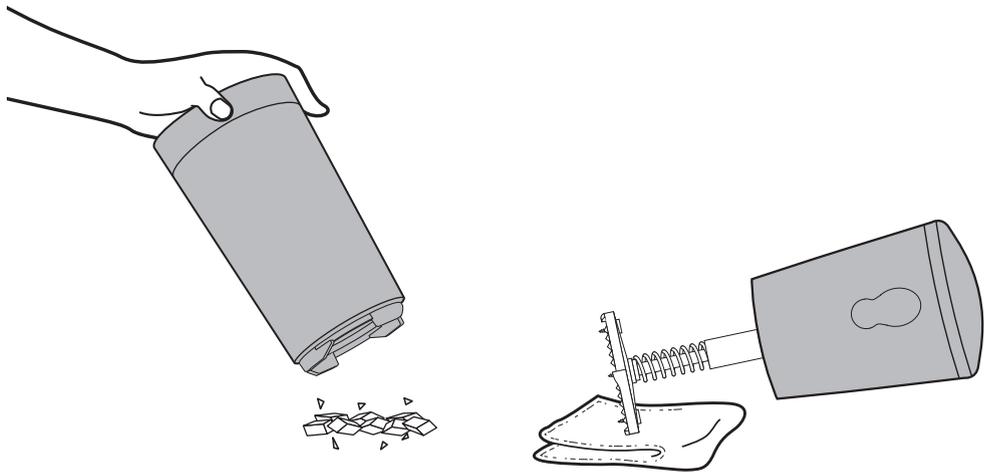
正しい使いかた

6. 本体をはずし、氷ケースの氷を捨てます。

※構造上、氷ケース内に氷が残りますが故障ではありません。
続けて氷を削るときは、氷ケース内に残っている氷は、必ず捨ててください。
残ったまま新しい氷を入ると空回りして削れません。

⚠ 注意

- 使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用後は、本体に付着した水が垂れることがありますので、ふきん等の上において水切りをしてください。
- 絶対に逆さまにしないでください。
本体内部に水が入り故障の原因となります。



正しい使いかた

⚠ 注意

- 連続して氷を削る場合は、必ず30秒以上時間をあけてください。

お手入れと保存



注意

- お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く。感電やケガの原因になります。
- お手入れには、アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わない。変色、変形の原因になります。

《本体・氷押さえ板(スパイク)・スタンド》



注意

- スパイクは手でふれない。
- 水につけたり、水をかけたりして濡らさない。ショート・感電の原因になります。

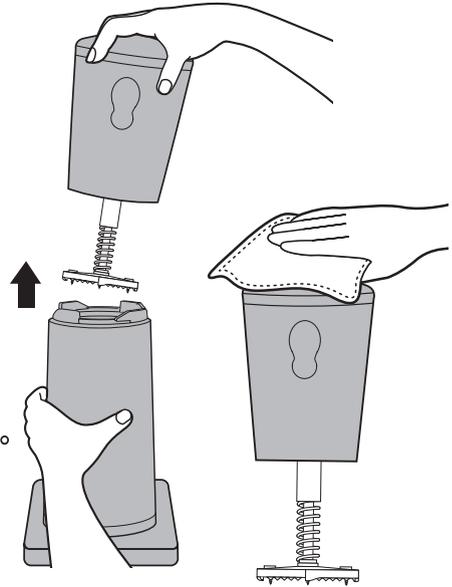
1. 製品をスタンドに置く。

2. 氷ケースから本体を外します。

- ◆製品をスタンドに乗せた状態で、平らな場所に置き、片手で氷ケースをしっかり押さえながら、もう一方の手で、本体を時計回りへ回し、本体の▼印を氷ケースの●印に合わせて、本体を引き上げ氷ケースから外してください。

3. 本体・氷押さえ板(スパイク)・スタンドを乾いた布で拭く。

- ◆完全に乾いた状態で保存してください。落ちない汚れは布に中性洗剤を湿らせて、よくしぼってから軽く拭き取ってください。



お手入れと保存

<氷ケース・インナーリング・刃ユニット>



注意

- 刃は手でふれない。
- 刃の固定ネジをゆるめたり、取りはずしたりしない。ケガの原因になります。
- 刃ユニットを取りはずすときは、刃にふれないように十分注意してください。

1. 刃の汚れや水分を落とし、完全に乾燥させてください。

- ◆氷ケース、インナーアダプタ、インナーリング、刃ユニットを分解し水洗いをしてください。
- ◆汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用し必ずきれいに洗ってください。

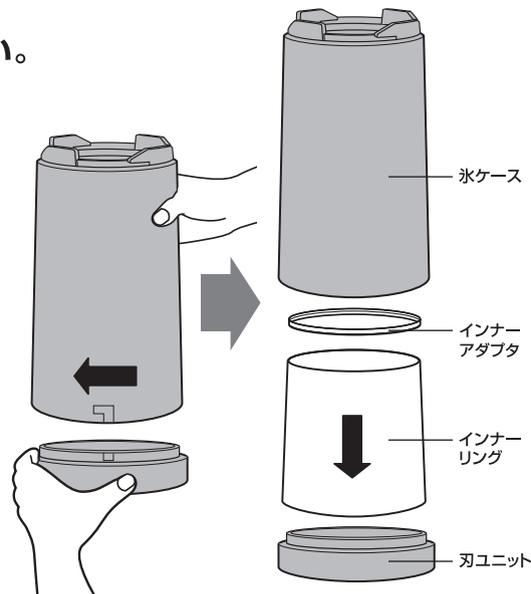
《分解のしかた》

図のように氷ケースと刃ユニットを持ち矢印方向へ回し刃ユニットを外しインナーアダプタ、インナーリングを取り出してください。

2. 乾かしたあとにさび防止のために刃へ食用油を塗って保存してください。

《長期保存のしかた》

- ◆長期間ご使用にならない場合は、サビやカビが発生しますので必ず完全に乾いてから箱へ入れて湿気のない場所へ保存をしてください。



修理・サービスを依頼する前に



警告

修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときは次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
スイッチを押しても作動しない	氷の量が多すぎではないですか。	氷の量を氷入れ位置より下に調節してください。
	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをしっかりと差し込んでください。
	本体が氷ケースにセットされていますか。	正しくセットしてください。 ※本体のみでは作動しません。
音はするが氷が削れない	氷が氷ケースに入っていますか。	氷を氷ケースに入れてください。
	氷ケース内に削れずに残った氷が入っていませんか。	氷を入れ替えてください。
	氷がロックしていませんか。	一旦スイッチを離して再度押してみてください。 それでも直らない場合は、本体から氷ケースを一旦はずして、氷ケースを振って氷を動かしたり、氷を1個減らしたりした後、再度セットしてスイッチを押してみてください。
	氷押さえ板が空回りしていませんか。	
氷を削るスピードが遅い	氷が少なくなったり、刃に当たる面が、なめらかになっていませんか。	
途中で止まってしまう	氷がロックしていませんか。	
本体がセットできない	氷の量が多すぎではありませんか。	氷の量を氷入れ位置より下に調節してください。
	氷の表面が斜めになっていませんか。	氷の表面をできるだけ平らにしてください。
	インナーアダプタ、インナーリングの向きは正しく収まっていますか。	上下の方向を確認し、正しくセットしてください。

修理・サービスを依頼する前に

長年ご使用の氷かき器はよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。



このような症状のときは、事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室にご相談ください。